

西市民病院院長代行就任のご挨拶

丹生健一

就任にあたっての抱負

この4月、院長代行に就任いたしました丹生健一と申します。大正13年3月に開院した市立神戸診療所をルーツとし、100年以上に亘って神戸市西部の中核病院として市民の命と健康を守ってきた伝統ある本院で働けることを大変光栄に存じております。中村一郎病院長の下、本院の更なる発展にむけて全力で取り組んで参ります。どうぞ宜しくお願いいたします。

これまでの歩みと専門性

私は東京で生まれ、大阪の耳鼻咽喉科開業医の息子として育ち、中学・高校と神戸で過ごしました。その後、東京大学に進学し、母校の耳鼻咽喉科学教室に入局。癌研究会附属病院頭頸科にて3年間、頭頸部外科医としての研鑽を積み、ジェファーソン医科大学に留学。2001年から25年間、神戸大学耳鼻咽喉科頭頸部外科の主任教授を務め、この3月に定年を迎えました。神戸大学在任中は、頭頸部がんの治療を中心に、嗅覚、味覚、聴覚、平衡覚、音声・言語、呼吸、摂食・嚥下に関わる多彩な疾患の診療に取り組んできました。運営面では副病院長として3期6年、副研究科長として3期6年、医学部附属病院と医学研究科の診療・教育・研究の質の向上と健全な運営の両立に取り組ましました。これらの経験を当院の運営に活かしていきたいと考えています。

耳鼻咽喉科の診療体制強化

院長代行業務とともに耳鼻咽喉科の診療も続けて参ります。当院耳鼻咽喉科では、この4月より、兵庫県立がんセンターで頭頸部外科医としての研鑽を積み、加古川中央市民病院で毎年200件に昇る内視鏡下鼻副鼻腔手術を手掛けてきた繁治純先生を迎え、オールランドプレーヤーの後藤昭一部長、鼻と頭頸部の繁治純医長、院長代行の丹生、と経験豊富な専門医3名体制となります。難聴、めまい、嗅覚・味覚障害、鼻副鼻腔疾患、音声・嚥下障害、睡眠時無呼吸症候群、頭頸部腫瘍、唾液腺・甲状腺疾患に加え、急性喉頭蓋炎や扁桃周囲膿瘍などの急性上気道狭窄にも、これまで以上に迅速に対応して参ります。ご遠慮なくお声がけください。

主な資格

耳鼻咽喉科専門医/指導医・頭頸部がん専門医/指導医・気管食道科専門医・がん治療認定医・嚥下相談医・補聴器相談医・Da Vinci Xi Console Surgeon

主な学会役職

日本頭頸部癌学会理事長・日本喉頭科学会理事長・アジア頭頸部癌学会理事長・日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会副理事長・日本頭頸部外科学会副理事長・日本頭蓋底外科学会副理事長・日本音声言語医学会理事・日本嚥下医学会理事・日本口腔咽頭科学会理事・日本気管食道科学会理事・国際頭頸部癌学会連合(IFHNOS) Executive Council

主な主催学会

第19回日本喉頭科学会・第11回日台耳鼻咽喉科学会・第39回日本頭頸部癌学会・第123回日耳鼻総会・第48回日本嚥下医学会・第70回日本音声言語医学会

耳鼻咽喉科の外来体制強化

丹生 健一

にぶ けんいち

院長代行

東京大学

昭和61年卒

後藤 昭一

ごとう しょういち

部長

岡山大学

昭和63卒

繁治 純

しげじ じゅん

医長

札幌医科大学

平成22年卒



外来週間予定表

		月	火	水*	木	金*
午前	1 診	丹生	後藤	丹生 (10時30分まで)	繁治	丹生 (10時30分まで)
	2 診 **	繁治 (予約のみ)	丹生 (予約のみ)	不定 (予約のみ)	後藤 (予約のみ)	不定 (予約のみ)
午後	1 診 **	検査 (予約のみ)	検査 (予約のみ)	—	検査 (予約のみ)	—
	2 診	—	—	—	—	—

* 水/金 午前 1 診の受付は10時30分で終了

** 午前 2 診と午後 1 診の診察は予約患者様のみ

医師 3 名体制となりましたので、手術日(水/金)午後のお急ぎの御依頼にも出来るだけ対応させていただきます。御紹介の程、宜しく願いいたします。